

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践における「気づき」に関して	身体拘束をしないケアの実践において、ヒヤリハット報告をもとに、身体拘束や事故防止に向けた「気づき」への意識向上を図る。	「気づき」に基づくヒヤリハット報告を、効率よく作成できるように、より扱いやすい書式について検討し、作成する。	12ヶ月
2	20	チームで介護計画とモニタリングに関して	チームで作った介護計画に関して、計画を意識して日々のケアや記録に活かせるような体制をさらに改善していく。	チームで作った介護計画に関して、その目標達成に資するように、書式などをより良いものとなるように改善していく。	12ヶ月
3	35	災害時における地域との連携に関して	災害時における地域との連携について、避難訓練などを通じて連携体制を深めていく。	運営推進会議において、災害時における地域との連携について、自治会や消防団などの地域の方々との具体的な役割分担や誘導手順などを話し合い、協力いただける方に避難訓練時に参加をお願いする。	12ヶ月
4	49	日常的な外出支援に関して	日常生活の中での個々の希望による外出についても、臨機応変に支援できるようにする。	身体状況や精神状況を考慮しつつ、日々の暮らしの中での個々の願いに応え、生活の質の向上がより良く図れるように、近隣の商店への買い物など、外出の機会も積極的に行うようにする。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。